

JIS

防 せ い 防 食 用 語

JIS Z 0103⁻¹⁹⁹⁶

(2006 確認)

平成 8 年 8 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 40.12.1 改正：平成 8.8.1

官 報 公 示：平成 8.8.1

原案作成協力者：社団法人 日本防錆技術協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 化学製品部会（部会長 小見山 二郎）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

防せい防食用語

Z 0103-1996

Glossary of terms used in rust and corrosion preventive technology

1. 適用範囲 この規格は、金属の防せい防食技術工業において用いられる主な用語と、その読み方及び定義について規定する。

なお、参考のために対応英語を示す。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS H 0530 復水器用銅合金管分極抵抗測定方法

JIS K 2246 さび止め油

JIS Z 1902 ペトロラタム系防食テープ

2. 分類 用語は、次のとおり分類する。

- (1) 一般
- (2) 清浄方法
- (3) 材料
- (4) 処理方法
- (5) 試験

3. 用語 用語は、次のとおりとする。

(1) 一般

番号	用語	定義	対応英語(参考)
1001	腐食	金属がそれをとり囲む環境物質によって、化学的又は電気化学的に侵食されるか若しくは材質的に劣化する現象。	corrosion
1002	さび	普通には、鉄表面に生成する水酸化物又は酸化物を主体とする化合物。広義には、金属表面にできる腐食生成物をいう。腐食生成物の項参照。	rust
1003	耐食性	金属が腐食に耐える性質。	corrosion resistance
1004	防食	金属が腐食するのを防止すること。	corrosion prevention, corrosion protection
1005	防せい(錆)	金属にさびが発生するのを防止すること。	rust prevention
1006	さび止め	防せいと同義語。	rust prevention
1007	一時防せい	作業工程、保管、輸送中などにおける短期間の防せい。	temporary rust prevention
1008	アノード	電流が電極から電解質に向かって流れ、酸化反応が行われる電極。陽極ともいう。	anode